

JAPAN ADVANCED INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY

Financial Report 2024

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学  
財務レポート2024

令和5事業年度（2023年4月1日～2024年3月31日）

# Contents

## ▶ 財務諸表等の概要

貸借対照表

損益計算書

純資産変動計算書

キャッシュフロー計算書

利益処分に関する書類

決算報告書

## ▶ 財務指標

健全性の指標

発展性の指標

効率性の指標

活動性の指標

## 貸借対照表

決算日（3月31日）における全ての資産、負債及び純資産を記載することにより、財政状態を明らかにしています。

### 資産の部

（単位：百万円）

科目	R3	R4	R5	前年比
<b>固定資産</b>				
土地	1,462	1,462	1,462	0
建物等	8,894	8,645	8,120	▲ 525
機械装置・工具器具備品	2,640	2,501	2,631	129
図書・美術品	994	1,001	1,006	5
車両運搬具	3	1	0	0
建設仮勘定	0	0	0	0
特許権等	46	56	57	1
ソフトウェア	—	—	78	78
減価償却引当特定資産	—	105	434	329
差入敷金・保証金等	80	82	82	0
<b>流動資産</b>				
現金・預金	2,720	2,817	2,686	▲ 131
未収入金				
（未収学生納付金収入）	6	6	8	2
（その他未収金）	6	5	5	0
その他	76	83	86	3
<b>資産合計</b>	<b>16,932</b>	<b>16,768</b>	<b>16,662</b>	<b>▲ 105</b>

#### 【主な増減要因】

- ・建物等が、減価償却による減少等により520百万円減少しております。
- ・減価償却引当特定資産が、繰入を行ったことにより、329百万円増加しております。

※ 百万単位未満を切り捨てしており、計は必ずしも一致しません。(以下同様)

# 貸借対照表

## 負債・純資産の部

(単位：百万円)

科目	R3	R4	R5	前年比
<b>固定負債</b>				
資産見返負債	2,627	—	—	0
長期繰延補助金等	—	408	335	▲ 72
長期未払金	1,090	930	1,108	177
その他	93	94	94	0
<b>流動負債</b>				
運営費交付金債務	0	101	57	▲ 44
寄附金債務等	359	390	418	28
未払金	1,806	1,657	1,499	▲ 157
その他	229	187	130	▲ 56
<b>負債合計</b>	<b>6,207</b>	<b>3,770</b>	<b>3,644</b>	<b>▲ 126</b>
<b>資本金</b>	<b>16,017</b>	<b>16,017</b>	<b>16,017</b>	<b>0</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>▲ 6,435</b>	<b>▲ 6,786</b>	<b>▲ 7,273</b>	<b>▲ 486</b>
<b>利益剰余金</b>				
前中期目標期間繰越積立金	122	1,079	1,071	▲ 8
目的積立金	514	0	187	187
積立金	39	0	2,499	2,499
当期末処分利益	497	2,687	516	▲ 2,171
<b>純資産合計</b>	<b>10,725</b>	<b>12,998</b>	<b>13,018</b>	<b>20</b>

### 【主な増減要因】

#### <負債>

- ・ 長期未払金がリース資産の増加に伴い177百万円増加した一方、未払金が157百万円減少しております。

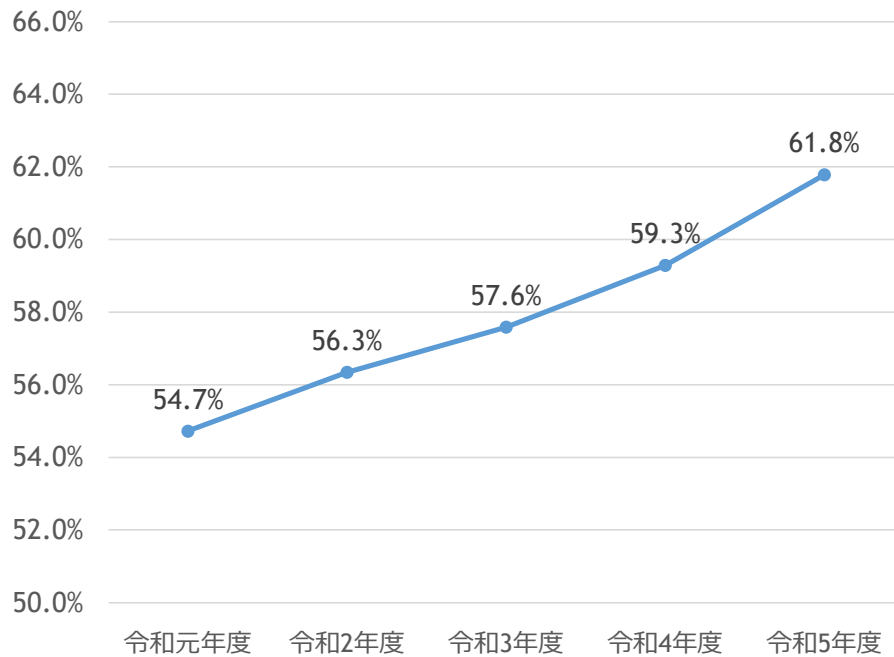
#### <純資産>

- ・ 未処分利益の利益処分により、目的積立金が187百万円、積立金が2,499百万円となっております。
- ・ 令和4年度に臨時利益として計上した資産見返負債戻入2,414百万円がなくなったこと等により、当期末処分利益が2,171百万円減少しております。

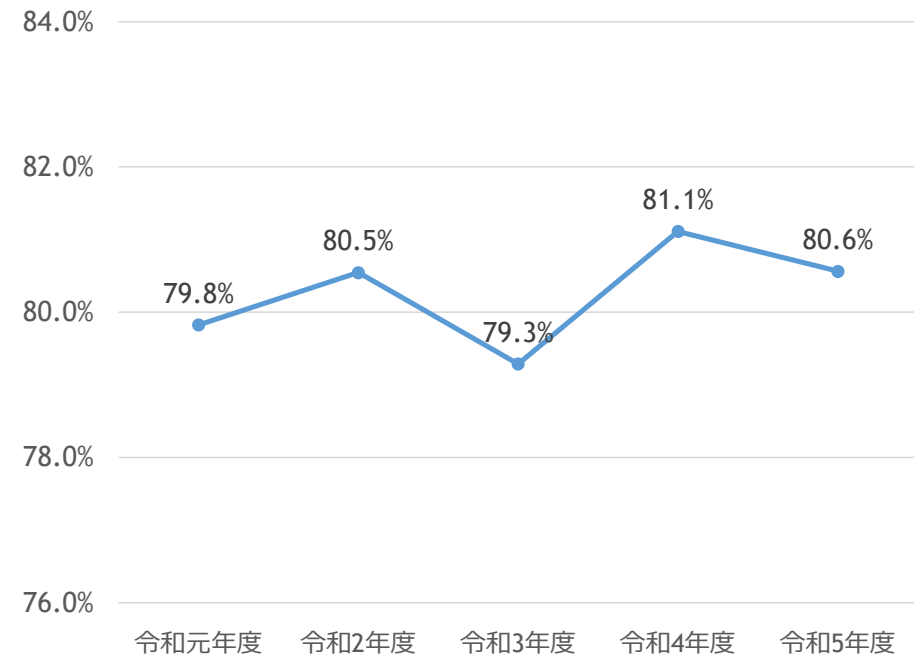
# 貸借対照表

## 得られる情報①

建物等老朽化比率  
(減価償却額累計額／固定資産額)



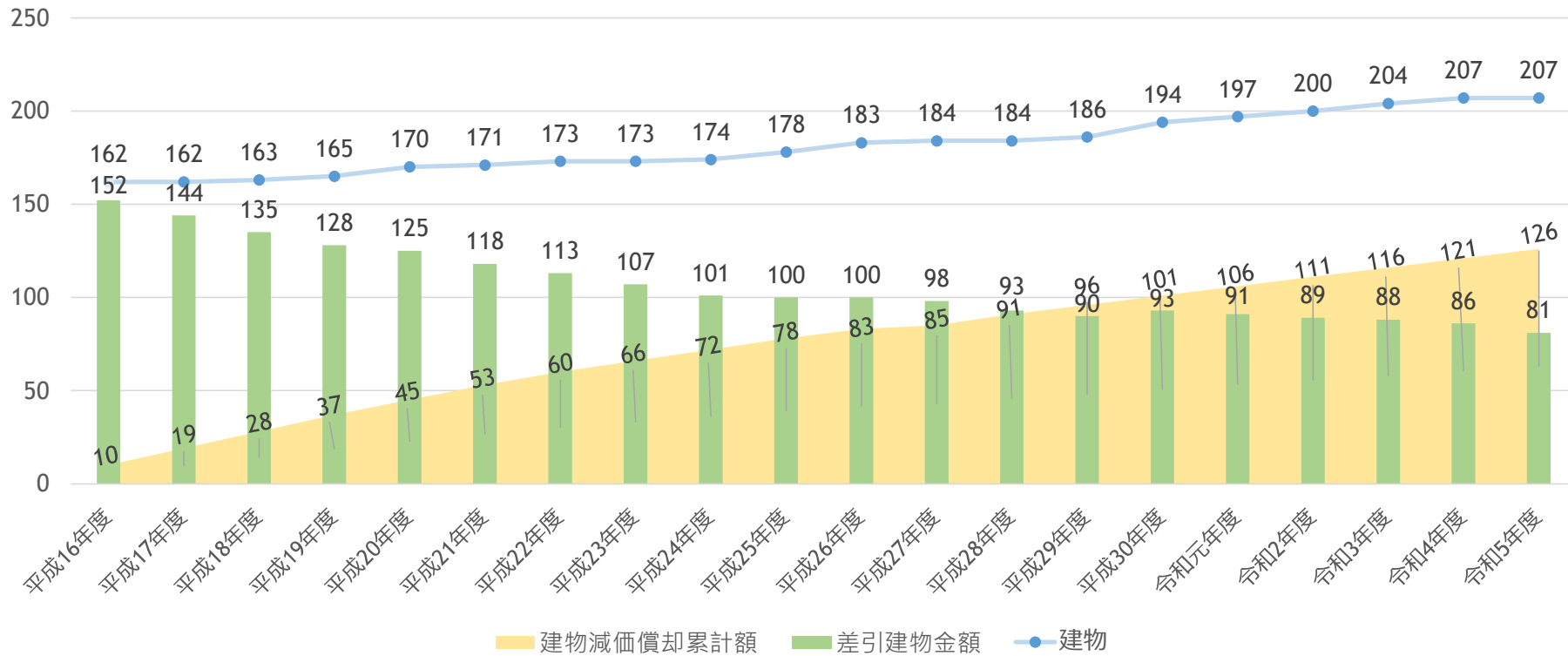
機械装置、工具器具備品老朽化率  
(減価償却累計額／固定資産額)



# 貸借対照表

## 得られる情報②

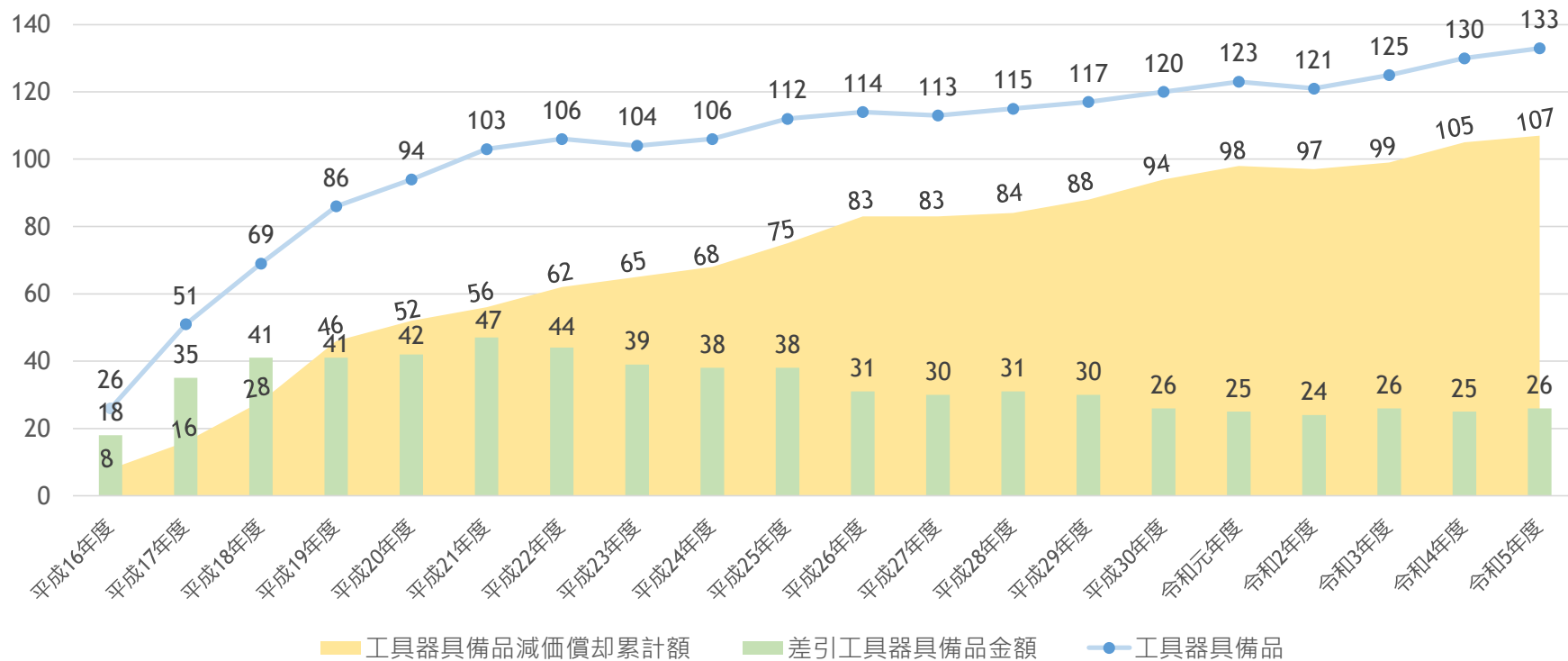
建物の状況 (単位：億円)



# 貸借対照表

## 得られる情報③

工具器具備品の状況 (単位：億円)



## 損益計算書

1 会計期間（4月1日～3月31日）に実施した事業等により発生した全ての費用と収益を記載することにより、運営状況を明らかにしています。

（単位：百万円）

科目	R3	R4	R5	前年比
<b>経常費用</b>				
教育経費	731	710	796	85
研究経費	779	918	936	17
教育研究支援経費	1,230	1,271	1,269	▲ 2
受託研究費等	661	877	596	▲ 281
人件費	3,079	3,100	3,120	20
一般管理費	380	394	390	▲ 4
財務費用	16	14	16	1
その他	3	0	0	0
<b>経常費用合計</b>	<b>6,882</b>	<b>7,287</b>	<b>7,125</b>	<b>▲ 162</b>
<b>臨時損失</b>	<b>1</b>	<b>12</b>	<b>9</b>	<b>▲ 3</b>
<b>当期総利益</b>	<b>467</b>	<b>2,687</b>	<b>516</b>	<b>▲ 2,171</b>

### 【主な増減要因】

#### <経常費用>

- ・受託事業費の減少等により、受託研究費等が281百万円減少しております。

#### <当期総利益>

- ・令和4年度に臨時利益として計上した資産見返負債戻入2,414百万円がなくなったことや、臨時損失として災害損失5百万円等を計上したことにより、当期末処分利益が2,171百万円減少しております。



## 損益計算書

(単位：百万円)

科目	R3	R4	R5	前年比
<b>経常収益</b>				
運営費交付金収益	5,255	5,370	5,628	257
授業料・入学金等収益	612	646	646	0
受託研究・寄附金等収益	791	1,093	937	▲ 155
資産見返負債戻入	293	—	—	—
補助金等収益	80	181	211	29
財産貸付料収入	108	114	114	0
その他	106	102	103	0
<b>経常収益合計</b>	<b>7,248</b>	<b>7,509</b>	<b>7,642</b>	<b>132</b>
<b>臨時利益</b>	<b>74</b>	<b>2,414</b>	<b>0</b>	<b>▲ 2,414</b>
<b>目的積立金取崩額</b>	<b>29</b>	<b>63</b>	<b>8</b>	<b>▲ 54</b>

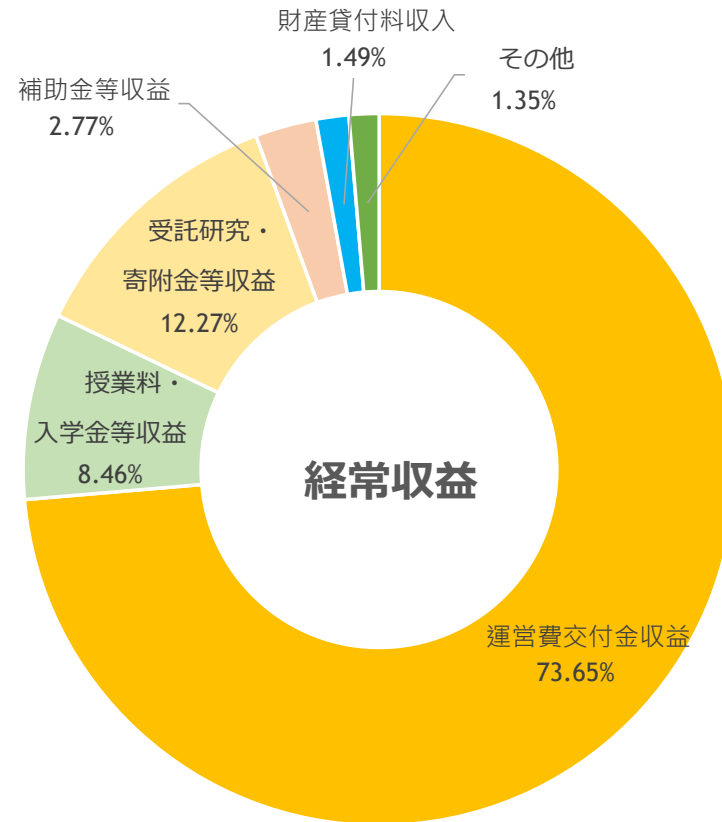
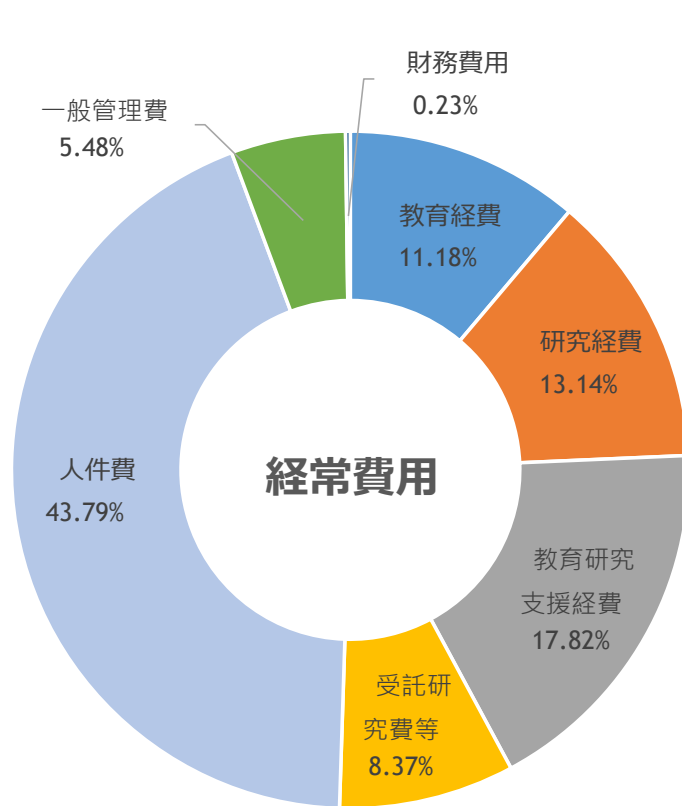
### 【主な増減要因】

#### <経常収益>

- ・ 予算執行額の増加等により、運営費交付金収益が257百万円増加しております。
- ・ 受託事業収益の減少等により、受託研究・寄附金等収益が155百万円減少しております。

# 損益計算書

## 得られる情報



# 純資産変動計算書

財政状態（貸借対照表）と運営状況（損益計算書）との関係を表しています。

(単位:円)														
	I 資本金	II 資本剰余金						III 利益剰余金(又は繰越欠損金)					純資産 合計	
	政府 出資金 (資本金合計)	資本 剰余金	減価償却 相当累計額(-)	減損損失 相当累計額(-)	利息費用 相当累計額(-)	除売却差額 相当累計額(-)	資本 剰余金 合計	前中期目標期間 繰越積立金	目的積立金	積立金	当期末処分利益(又 は当期末処理損失)	うち当期総利益(又 は当期総損失)		利益剰余金(又は繰 越欠損金)合計
当期末残高	16,017,648,381	6,854,713,533	-12,926,601,303	-302,100	-4,889,809	-709,789,397	-6,786,869,076	1,079,975,543	-	-	2,687,373,193	2,687,373,193	3,767,348,736	12,998,128,041
当期変動額														
I 資本金の当期変動額														
II 資本剰余金の当期変動額														
固定資産の除売却				48,450		-102,000	-53,550							-53,550
減価償却			-485,988,760				-485,988,760							-485,988,760
時の経過による資産除去債務の増加					-795,483		-795,483							-795,483
その他の資本剰余金の当期変動額(純額)		519,920				-519,920								
III 利益剰余金(又は繰越欠損金)の当期変動額														
(1) 利益の処分又は損失の処理														
利益処分による積立								187,670,353	2,499,702,840	-2,687,373,193	-2,687,373,193			
(2) その他														
当期純利益(又は当期純損失)											507,462,268	507,462,268	507,462,268	507,462,268
前中期目標期間繰越積立金取崩額								-8,551,250			8,551,250	8,551,250		
当期変動額合計	-	519,920	-485,988,760	48,450	-795,483	-621,920	-486,837,793	-8,551,250	187,670,353	2,499,702,840	-2,171,359,675	-2,171,359,675	507,462,268	20,624,475
当期末残高	16,017,648,381	6,855,233,453	-13,412,590,063	-253,650	-5,685,292	-710,411,317	-7,273,706,869	1,071,424,293	187,670,353	2,499,702,840	516,013,518	516,013,518	4,274,811,004	13,018,752,516
※資本剰余金の財源別増減細														
	期首 残高	当期 増加額	当期 減少額	期末 残高	摘要									
政府出資	23,420,980	-	-	23,420,980										
運営費交付金	196,350	-	-	196,350										
授業料	1,933,754	-	-	1,933,754										
施設費	3,720,863,416	519,920	-	3,721,383,336										
補助金等	1,243,300,000	-	-	1,243,300,000										
繰越積立金	68,333,502	-	-	68,333,502										
目的積立金	1,796,665,531	-	-	1,796,665,531										
合計	6,854,713,533	519,920	-	6,855,233,453										

## キャッシュフロー計算書

1会計期間（4月1日～3月31日）における「資金（キャッシュ）の増減」を表すもので、大きく3つの活動に分類し、資金の流れを記載しています。

（単位：百万円）

	R3	R4	R5
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	1,464	1,832	1,441
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲286	▲1,036	▲881
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲696	▲698	▲691
IV 資金にかかる換算差額	0	0	0
V 資金増加額（又は減少額）	480	97	▲131
VI 資金期首残高	2,239	2,720	2,817
VII 資金期末残高	2,720	2,817	2,686

・業務活動によるキャッシュ・フローは、国立大学法人における教育・研究等の通常の業務に係る支出額と、それに伴う収入等の資金の流れを表しています。

・投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得・売却や資金運用等、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資に伴う資金の流れを表しています。

・財務活動によるキャッシュ・フローは、借入・返済による収入・支出等、業務に必要な資金の調達・返済に係る資金の流れを表しています。

## 利益処分に関する書類

当期末処分利益の処分の内容を明らかにしています。なお、当期総利益のうち文部科学大臣の承認を受けた額については、目的積立金として積み立てられ、翌事業年度へ繰り越し、使用が可能となります。

(単位：百万円)

	R3	R4	R5
<b>I 当期末処分利益</b>			
当期総利益	467	2,687	516
<b>II 積立金振替額 (※)</b>			
前中期目標期間繰越積立金	122		
目的積立金	514		
<b>III 利益処分額</b>			
積立金	1,103	2,499	445
目的積立金	0	187	70

※「II 積立金振替額」は中期目標期間の最終年度のみ、該当がある場合に計上する項目

## 決算報告書

財務諸表とは別に、国の会計ベースである現金主義に基づき、国立大学法人の運営状況を表しています。

(単位：百万円)

科目	予算額	決算額	決算－予算
<b>収入</b>			
運営費交付金	5,575	5,685	110
施設整備費補助金	0	0	0
補助金等収入	109	127	18
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	11	11	0
自己収入	597	659	62
授業料、入学金及び検定料収入	468	526	58
財産処分収入	0	0	0
雑収入	129	132	3
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	754	1,085	331
引当金取崩	0	0	0
長期借入金収入	0	0	0
目的積立金取崩	43	8	▲ 34
引当特定資産取崩	0	0	0
出資金	0	0	0
<b>収入合計</b>	<b>7,089</b>	<b>7,578</b>	<b>489</b>

- ・ 予算段階では予定していなかった受託研究費等のさらなる獲得に努めたことにより、産学連携等研究収入及び寄附金収入等が446百万円増加しております。

# 決算報告書

(単位：百万円)

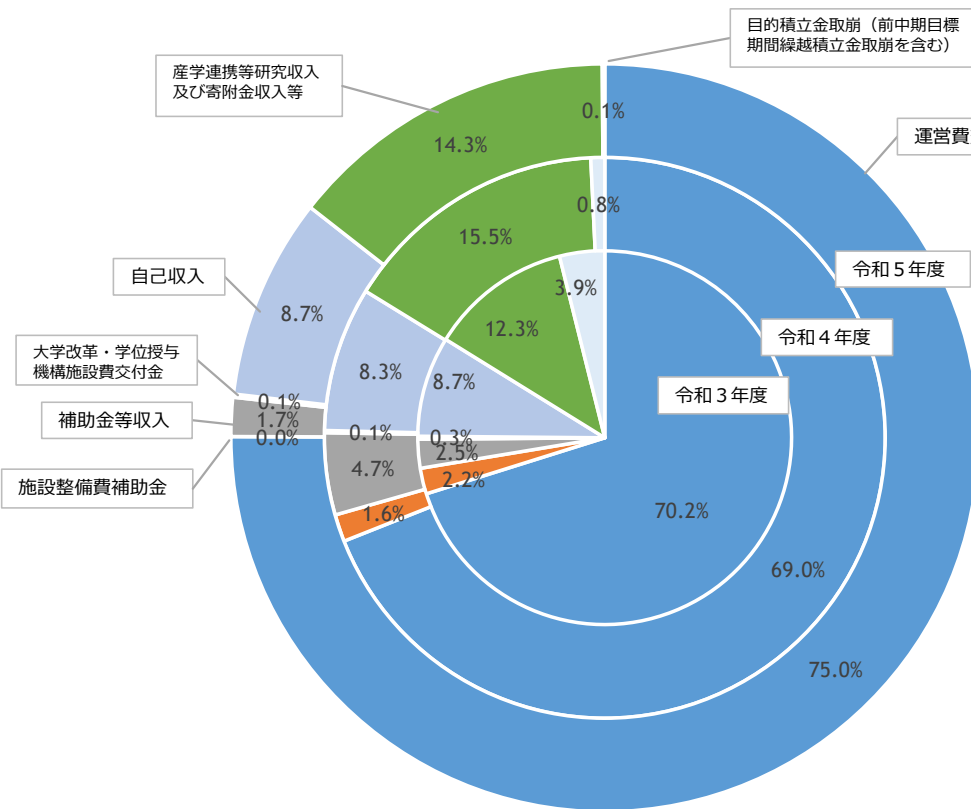
科目	予算額	決算額	決算－予算
<b>支出</b>			
業務費	6,215	5,897	▲ 317
教育研究経費	6,215	5,897	▲ 317
施設整備費	11	11	0
補助金等	109	127	18
産学連携等研究費及び寄附金事業費等	754	934	180
長期借入金償還額	0	0	0
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	0	0
出資金	0	0	0
<b>支出合計</b>	<b>7,089</b>	<b>6,970</b>	<b>▲ 118</b>
<b>収入－支出</b>	<b>0</b>	<b>608</b>	<b>608</b>

- ・主として経費の節減に努めたこと等により、教育研究経費が予算額比で317百万円減少しております。
- ・収入の増に伴って支出が増えたこと等により、産学連携等研究経費及び寄附金事業費等が予算額比180百万円増加しております。

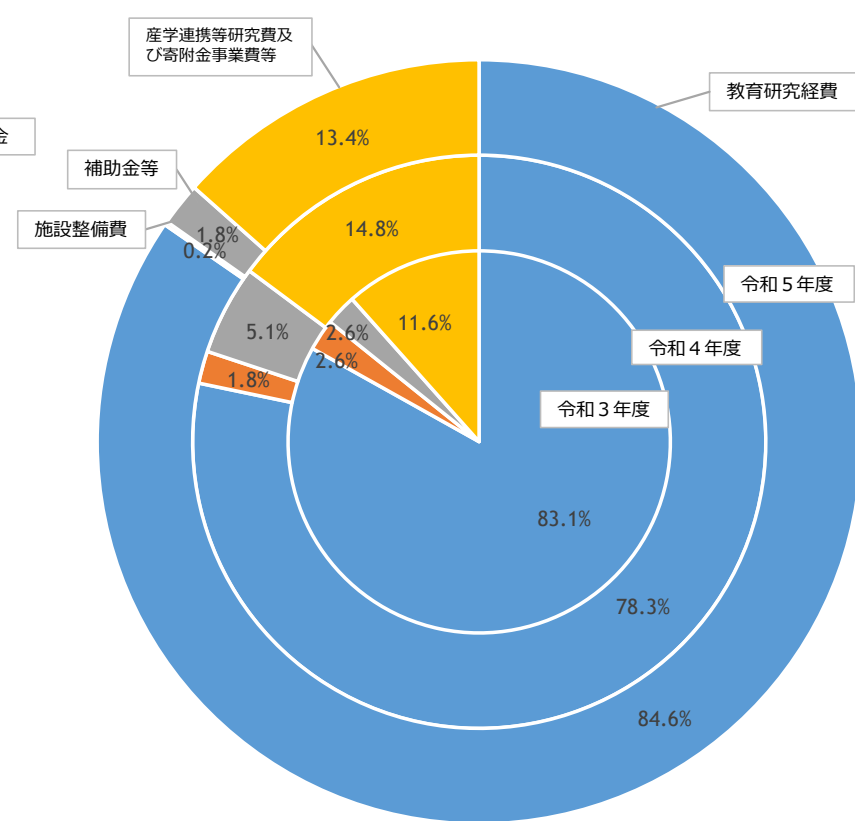
# 決算報告書

## 得られる情報

収入内訳（直近3年）



支出内訳（直近3年）

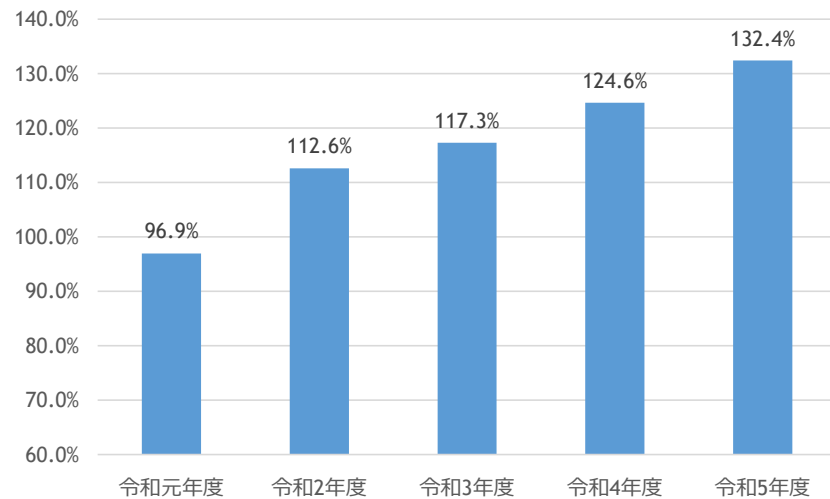




# 財務指標

## 健全性の指標

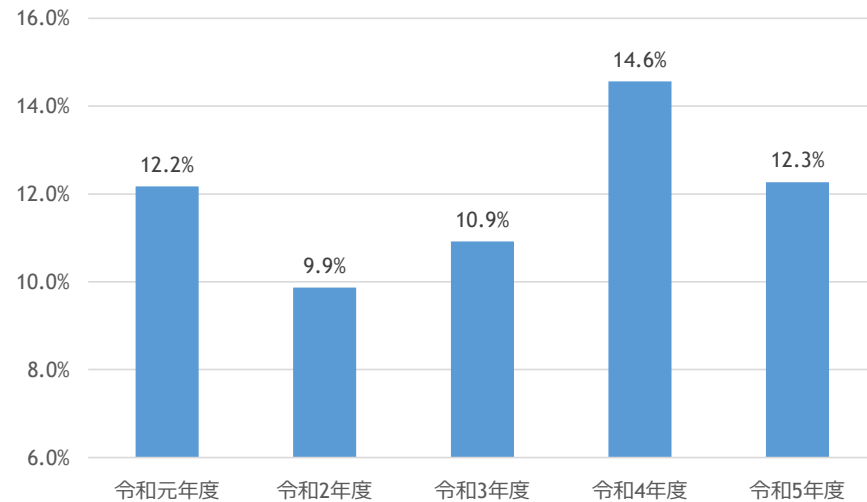
流動比率



- ・流動比率は、流動資産÷流動負債で算出しています。
- ・当面（1年以内）支払うべき債務を支払う財源を確保しているか否かの指標になります。
- ・数値が高いほど健全性が高いといえます。

## 発展性の指標

外部資金比率

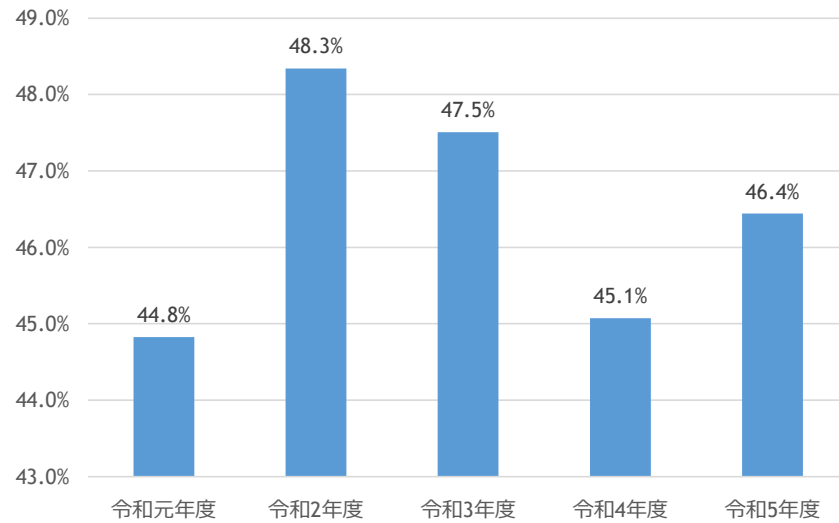


- ・外部資金比率は、（受託研究収益＋共同研究収益＋受託事業等収益＋寄附金収益）÷経常収益で算出しています。
- ・外部資金の増加は、財源の安定性や教育研究活動の充実に資することから、数値が高いほど発展性が高いといえます。

## 財務指標

### 効率性の指標①

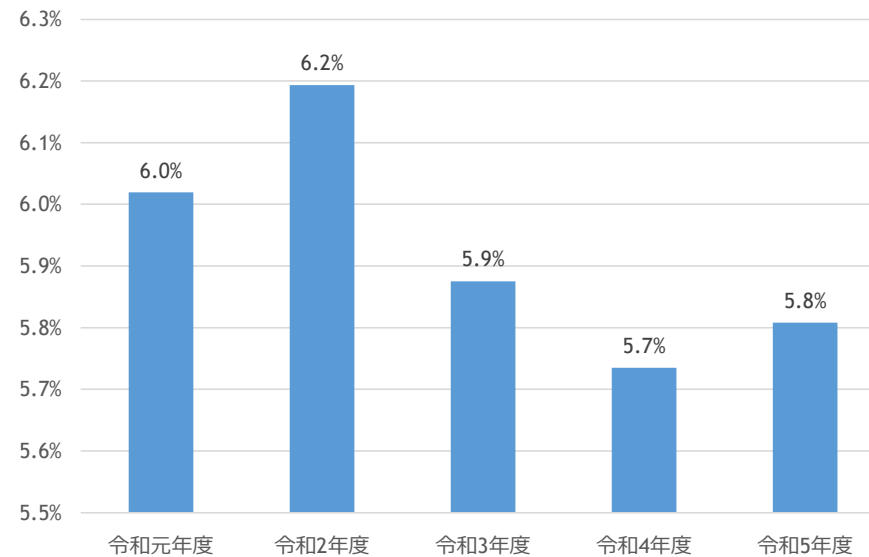
人件費比率



- ・ 人件費率は、人件費÷業務費で算出しています。
- ・ 数値が低いほど人件費以外の教育研究活動のための経費が大きくなるため、効率性が高いといえます。

### 効率性の指標②

一般管理費比率

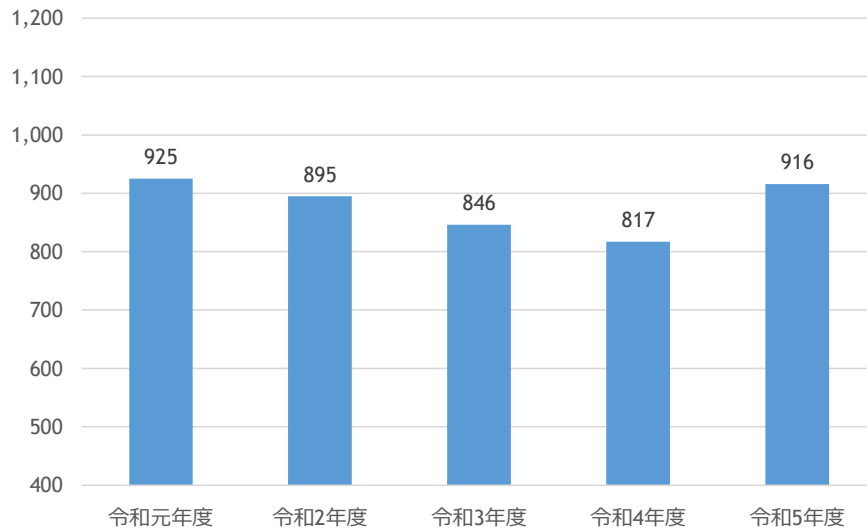


- ・ 一般管理費率は、一般管理費÷業務費で算出しています。
- ・ 一般管理費は大学の管理業務に係る費用であり、数値が低いほど効率性が高いといえます。

## 財務指標

### 活動性の指標①

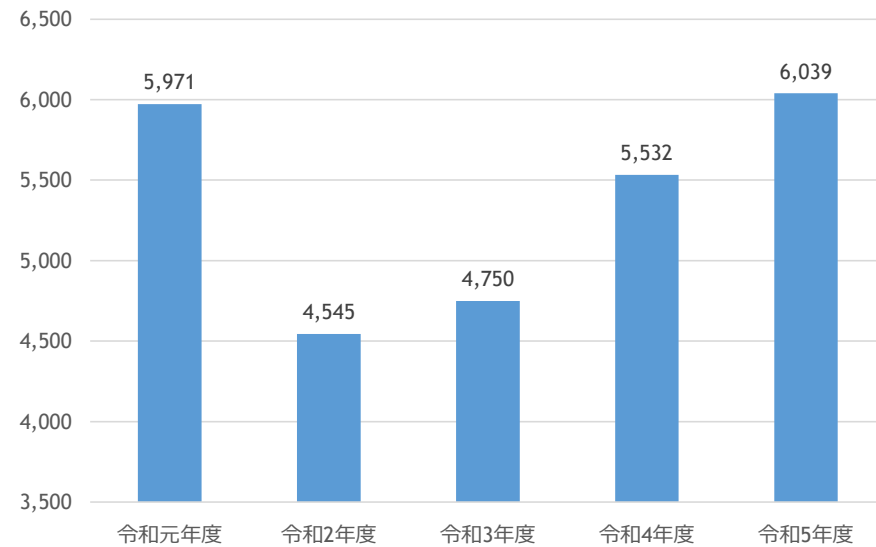
学生当教育経費（単位：千円）



- ・ 学生当教育経費は、教育経費÷学生数で算出しています。
- ・ 学生一人当たりの教育経費を表しており、数値が高いほど充実した教育資源の投入がされているといえます。

### 活動性の指標②

教員当研究経費（単位：千円）



- ・ 教員当研究経費は、研究経費÷教員数で算出しています。
- ・ 教員一人当たりの研究経費を表しており、数値が高いほど予算が研究活動に充当されているといえます。

# 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学 財務レポート2024



国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学  
総務部会計課予算・決算係

Email : [zaimu@ml.jaist.ac.jp](mailto:zaimu@ml.jaist.ac.jp)

URL : <https://www.jaist.ac.jp/index.html>